

課題・テーマに係る対話 募集シート

◆募集の内容

課題・テーマ	新潟市防災啓発の促進
課題・テーマの概要	<p>防災に対して漠然と興味はあっても、どこか他人事となっている人が多い。『自分ごと』として知識習得から実際の取組・行動につなげていきたい。</p> <p>防災に対して興味がない・接点が少ない層を対象とした啓発を実施する。</p>
対話を募集する背景	<p>市の事業として『さわやかトーク』や『市民発！女性の視点で防災力アップ講座』などの啓発の機会はあるが、申し込む方は元々防災について興味があり、取組・行動につながっている場合が多いと考えられる。</p> <p>『取組・行動』につなげていない方に対して、自身の生活を振り返るようなタイミングで、『取組・行動』につなげられるようなきっかけを作りたい。また、その手法についてアイデアを得たい。</p>
募集の対象	<p>■①連携の提案及び連携事業者の募集</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 課題・テーマに関する連携の提案・アイデア及び連携事業者を募集するもの ✓ 内容（対話により修正する場合を含む）によっては、連携により事業実施につながる提案を募集するもの <p>※連携事業者は、法人、団体、個人事業者を対象とし、業種や業態は問いません</p>
注) ■がこの募集の対象	<p>□②連携のアイデアのみの募集</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 新潟市が今後の事業の方針や仕様を定めるために対話を募集するもの <p>□③意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 課題・テーマに関する意見交換を行う企業を募集するもの ✓ 対話により企業との連携の可能性を確認したい
新潟市が希望する提案（イメージ）	<ul style="list-style-type: none"> • 災害時に備え、各世帯の実情に応じた備蓄品の準備及び入替等の啓発 • 地震、洪水など各災害に応じた備え（耐震、制振、転倒防止、飛散防止フィルム、土嚢など）の重要性の啓発

想定する提案	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームセンター等における〇〇フェアなどにおいて、災害時の物資不足について啓発し、備蓄品の準備につなげる。 ・住宅展示場の▲▲住宅フェアなどで、耐震・制振構造の重要性や家具の転倒防止・食器等の散乱防止の必要性を啓発する。
--------	---

◆対話に当たっての条件

募集期間	随時
事業実施時期（予定）	平成31年度以降随時 （実施可能と判断される場合は、随時日程調整を実施）
対話の申し込み	様式2「対話の申し込み兼提案書」を活用ください ※申し込み兼提案書の他、企画書等の関連資料の添付が可能
提案の選定方法 ※■のある方法で選定 ※募集対象①に限る	<input checked="" type="checkbox"/> 特に選定を実施しない （提案内容が妥当であれば採用数を絞り込まない） <input type="checkbox"/> 審査等による選定等を実施（提案内容等を審査・選定し採用数を絞り込む） <input type="checkbox"/> 提案を参考に、あらためて実施事業者の公募等を実施 <input type="checkbox"/> その他（ ）
新潟市が提供できるメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟市と連携した安心・安全に向けた活動を行ったことをPRできます。 ・新潟市が行う啓発事業として資料等の提供が可能です。
予算措置の可能性	・未定（現段階では予算措置はありません）
その他留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・特定の商品、メーカーを宣伝するものではなく、備えの必要性に対して準備・解決できる商品・技術があることを提示できる内容とする必要があります。 ・対話の中で、予算執行が必要な連携が認められた場合は、公募により実施する可能性があります。
この募集内容についての問い合わせ先	危機管理防災局 防災課 電 話：025-226-1143（直通） Email： bosai@city.niigata.lg.jp
対話の申し込み先	新潟市政策改革本部事務局 電 話：025-226-1942（直通） Email： seisakukaikaku@city.niigata.lg.jp ※様式2等は上記電子メールアドレスまで送付ください。